河南省・鄭州市概況

洛陽・龍門石窟

日本貿易振興機構（ジェトロ）

武漢事務所

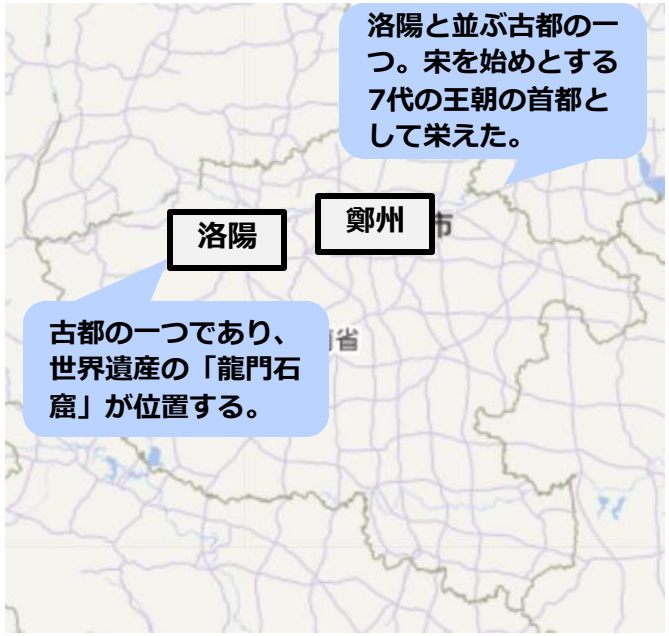
2026年更新

1 | 河南省の概況

- 河南省は黄河中流域に広がる平原地域「中原」に位置。華夏文明、中華民族発祥の地と言われている。
- 全国でも有数の食糧（小麦、トウモロコシなど）生産地域で、食糧生産量は黒竜江省に次ぎ中国国内第2位。野菜や肉類などの生産量も全国で上位に位置しており、農業大省と呼ばれる。また、鉱物資源や石油、石炭、天然ガスが多く埋蔵されているため、電力やガスに関わるエネルギー産業も盛ん。
- 主要産業は化学工業、金属、紡織、建材、エネルギー産業など。また、電子情報、設備製造、自動車、食品、新材料などにも注力。

地図上では中国中部地域6省（山西、河南、湖北、安徽、湖南、江西）をオレンジでハイライト。

河南省の主要都市



上記地図出所：「天地網」

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

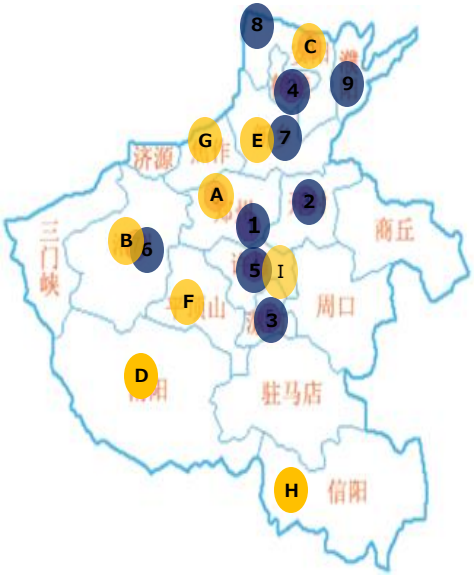
2 | 河南省の概況

- 「中原経済区」は、河南省が主体となって推進する地域経済圏構想であり、河南省全域に加えて河北省、山東省、山西省、安徽省の一部を加えたものとなっている。同構想は、2012年に国務院によって発表され、国策として同地域の経済圏開発が進められている。
- 同経済圏は、3つの変化（工業化、都市化、農業現代化）を取り入れ、①食糧生産モデル地域の創設　②豊富な鉱物資源を利用した産業の育成 ③物流機能の育成と発展を目指す。

河南省および周辺の経済圏

中原経済圏を支える開発区

河南省には8つの国家級経済技術開発区と9つの国家級ハイテク技術産業開発区がある。これらの開発区は10の都市に分散しており、鄭州と洛陽、安陽、許昌には両方が配置されている。

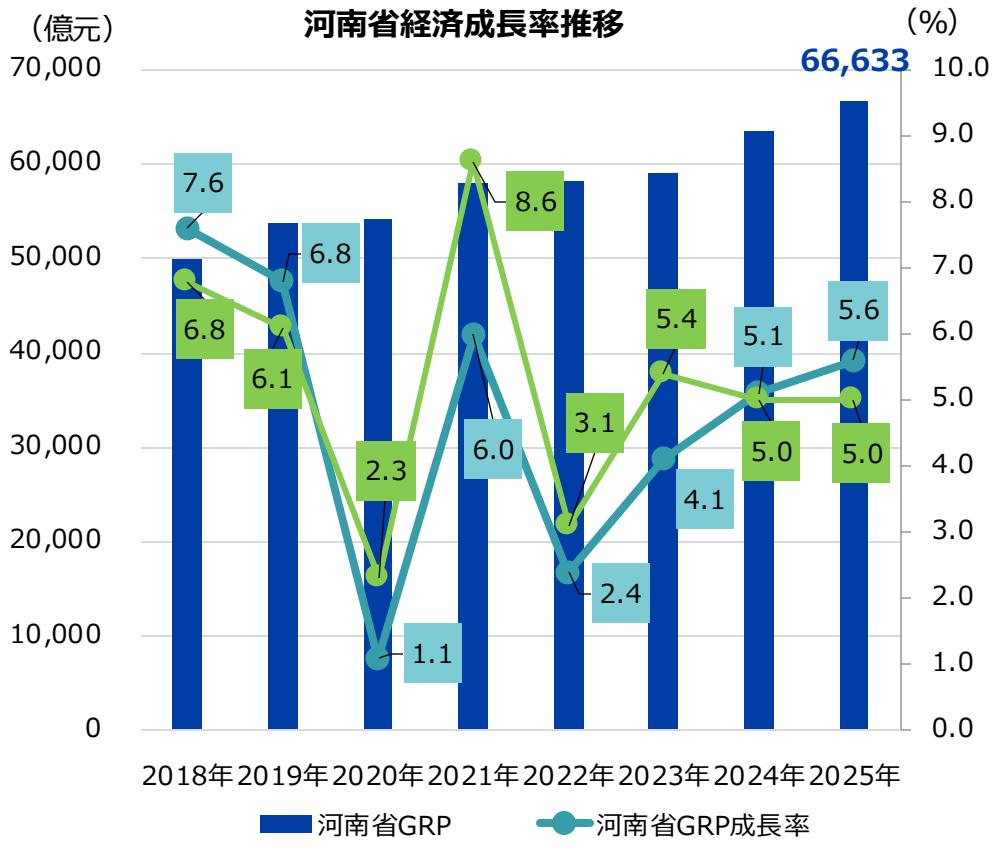


国家級経済開発区	国家級ハイテク技術産業開発区
①鄭州経済技術開発区	A:鄭州高新技術産業開発区
②開封経済技術開発区	B:洛陽高新技術産業開発区
③漯河経済技術開発区	C:安陽高新技術産業開発区
④鶴壁経済技術開発区	D:南陽高新技術産業開発区
⑤許昌経済技術開発区	E:新郷高新技術産業開発区
⑥洛陽経済技術開発区	F:平頂山高新経済技術開発区
⑦新郷工業園	G:焦作高新技術産業開発区
⑧林州紅旗渠経済技術開発区	H:信陽高新技術産業開発区
	I：許昌高新技術産業開発区

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

3 | 河南省の概況

- 河南省の域内GDPは6兆6,632億7,900万元となり、中国中部地域6省の中で最大（中部6省＝河南、湖北、湖南、江西、山西、安徽）。
- 人口は減少傾向にあるものの、2025年末時点の人口（約9,744万人）は、広東省（約1億2,859万人）、山東省（約1億43万人）に次いで中国国内の省別で第3位。



出所：河南省統計データを基にジェトロ作成

河南省に関する各種データ(2025年)

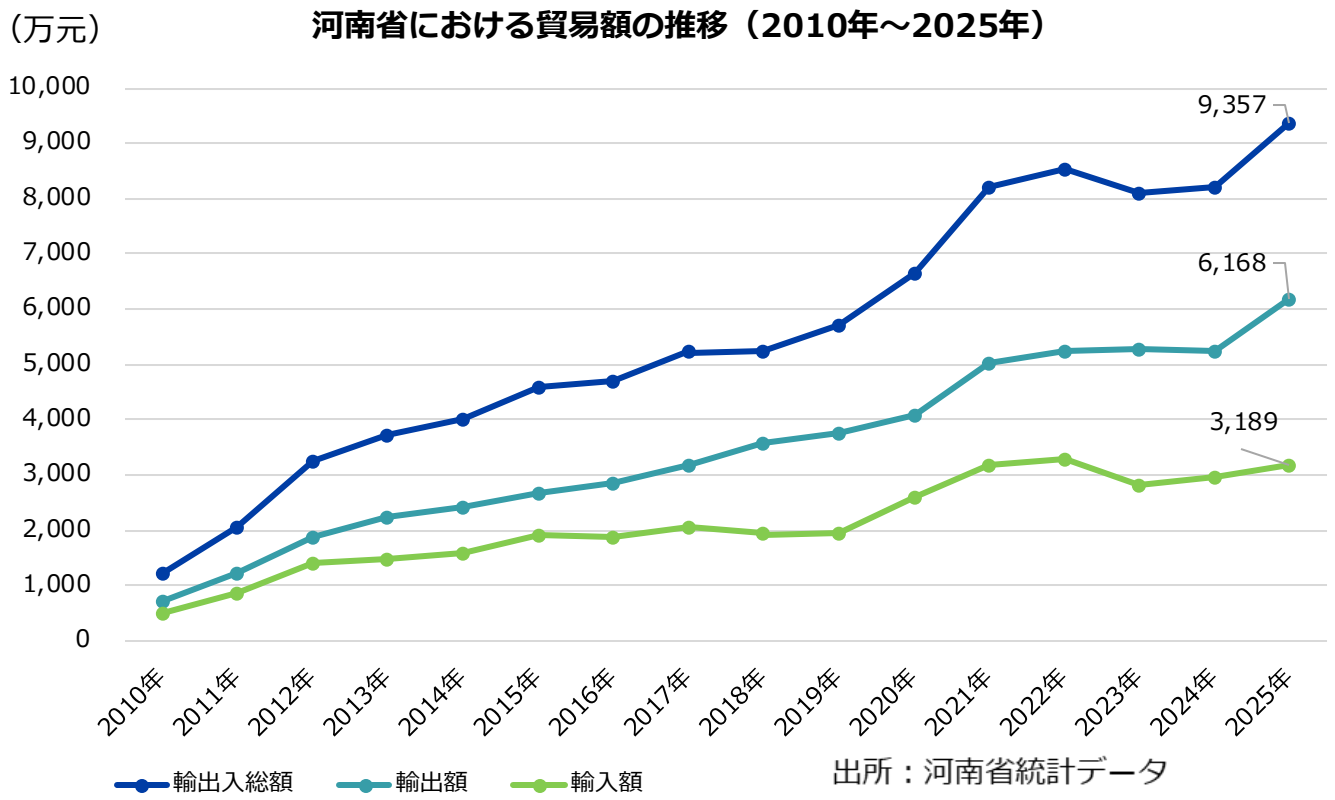
指標	数値	前年比（%）
面積	16.7万㎢ （参考:日本本州22.8万㎢）	–
人口	9,744万人	–
GDP	6兆6,632億7,900万元	5.6%
社会消費品小売総額	2兆9,090億5,000万元	5.6%
都市住民一人当たり可処分所得	4万3,926元	4.5%
貿易額	9,356億7,300万元	14.1%
（輸出額）	6,168億1,800万元	18.0%
（輸入額）	3,188億5,500万元	7.2%

出所：河南省統計データ

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

4 | 河南省の概況

- 河南省は中部6省で最も貿易額が大きく、2025年の貿易額は9,356億7,300万元（前年比14.1%増）
- 河南省が貿易額で中部をリードするようになったのは、2010年に竣工したフォックスコン鄭州工場の役割が大きい。同社はiPhoneの組み立て・製造を行い、世界各国・地域へ輸出している。2025年のフォックスコン鄭州科技園のiPhone生産台数は前年同期比12.9%増の8,823万台で、同工場における携帯電話生産台数は累計12億台を超えている。



Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

5 | 鄭州市の主要産業

- 河南省の省都鄭州市は、市内に6区5市1県を擁する。主要産業は、自動車、電子関連、食品、鉱物 （石炭・アルミニウム他）、設備製造、アパレルなど。
- 自動車産業は、東風日産の鄭州工場や、アジア最大の大型車輌メーカー（宇通集団）がある。2025年に河南省で製造された自動車は150万台。このうち鄭州市の生産量は120万5,000台。
- 電子関連産業は、iPhoneの組み立てを行う台湾のEMS・フォックスコンの鄭州工場がある。食品産業は、大手の冷凍食品メーカー（三全食品、思念食品、好思你）がある。
- 2022年末時点で、鄭州市に進出している主要な日系企業には日産、明電舎、鬼怒川ゴム、タチエス、紅忠宝金属などがある。

鄭州市内中心部の地図

鄭州高新技術産業開発区
1988年設立、面積99㎢

鄭州経済技術開発区
1993年設立、面積158.7㎢
東風日産の鄭州工場も入居

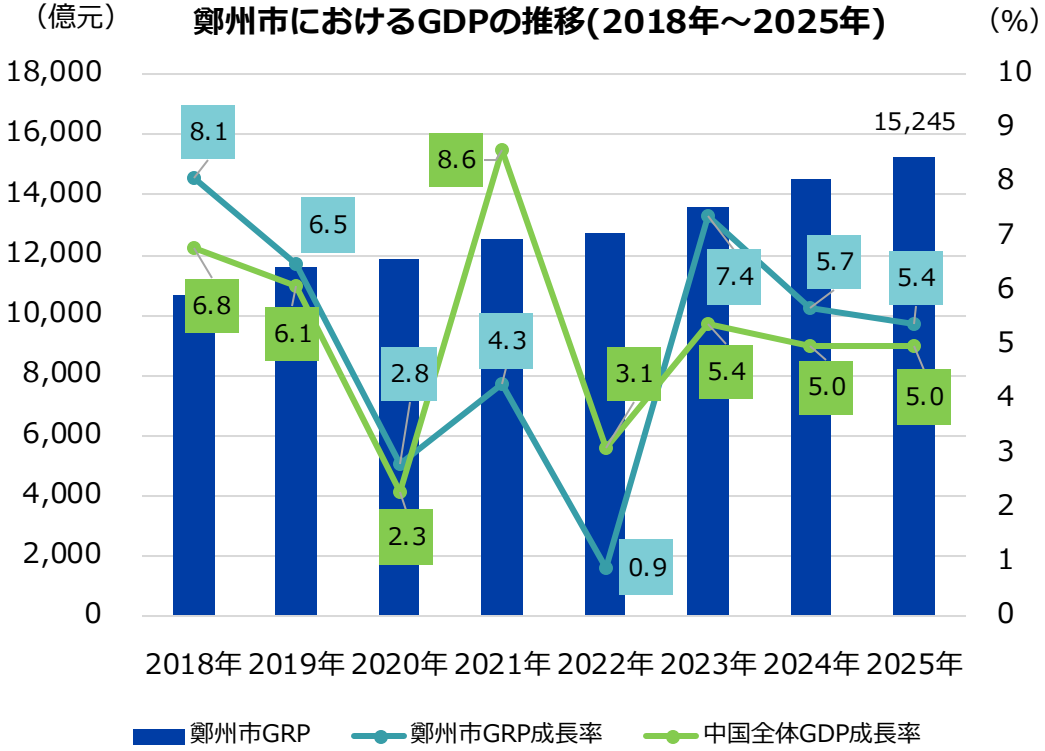
地図はGoogle Mapを使用

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

6 鄭州市の経済概況

- 鄭州市の域内GDPは1兆5,244億元（前年比5.4%増）となり、中国中部地域4省（河南、湖北、湖南、江西）の省都の中で最大の伸びを見せた。
- 社会消費品小売総額および一人当たり可処分所得は、前年比でそれぞれ5.0%、3.8%の伸びとなったほか、貿易総額は前年比16.8%増となり、2024年（前年比0.8%増）と比較して輸出額が堅調な伸びを見せた。

鄭州市におけるGDPの推移(2018年～2025年)



出所：河南省統計データを基にジェトロ作成

鄭州市に関する各種データ(2025年)

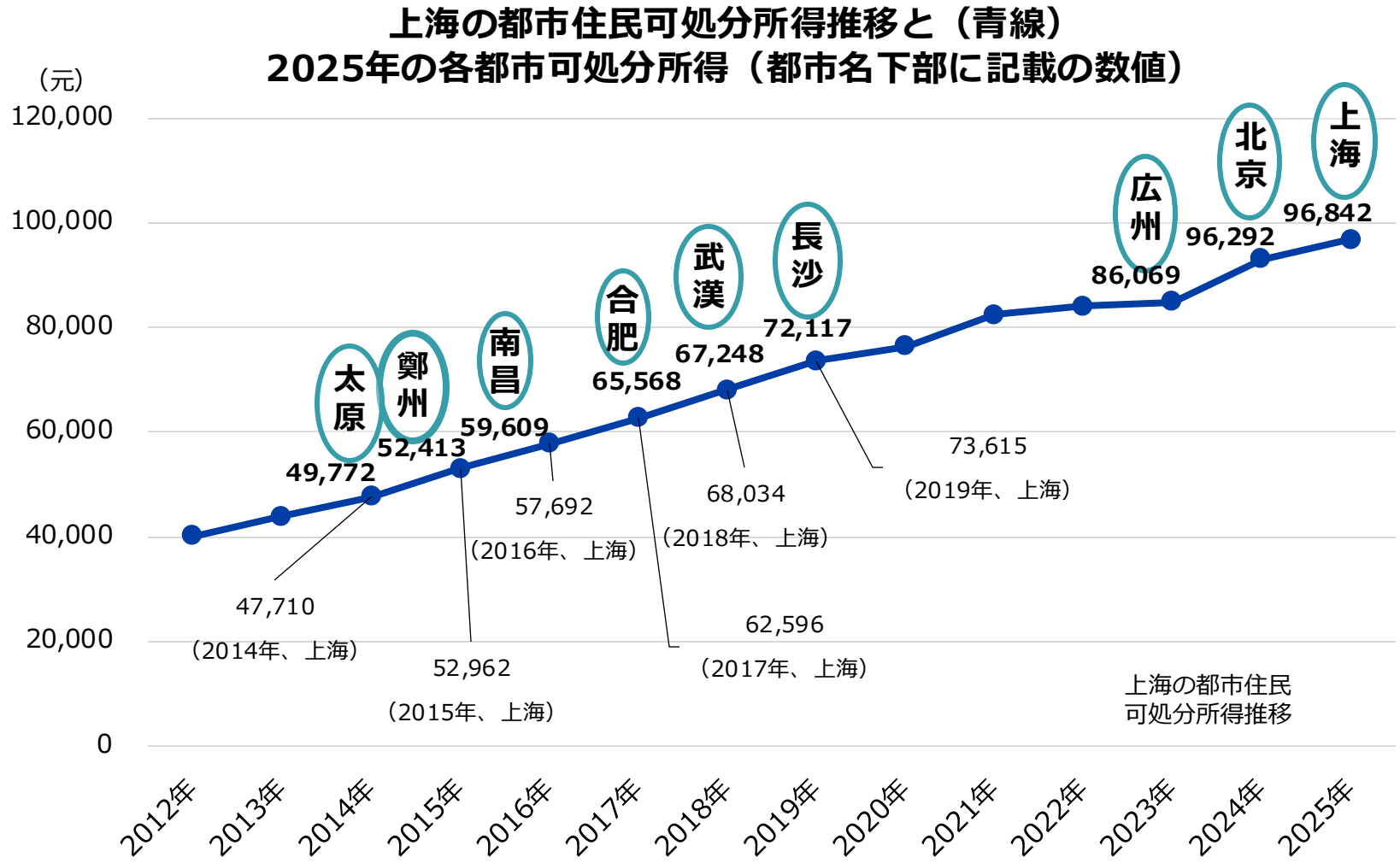
指標	数値	前年比（%）
面積	7,567㎢	–
人口	1,313万8,000人	–
GDP	1兆5,244億6,000万元	5.4%
社会消費品小売総額	6,629億4,000万元	5.0%
都市住民一人当たり可処分所得	5万2,413元	3.8%
貿易額	6,501億8,000万元	16.8%
（輸出額）	2,226億3,000万元	10.5%
（輸入額）	4,275億5,000元	20.3%

出所：河南省統計データ

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

7 | 中国中部主要都市の所得の位置（上海との比較）

- 中部主要都市の都市住民可処分所得は、2013～2019年の上海市の水準に相当。鄭州市の2025年の可処分所得は5万2,413元で、2015年の上海市（5万2,962元）の水準に相当。



Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

8 中国中部地域における主なサービス業の日系企業動向

ブランド名	店舗数	概要
サイゼリヤ	1（武漢）	2026年1月、同社では内陸部初となる店舗を「イオンモール経開」店内にオープン。今後10年で、湖北省、湖南省において100店舗以上の出店を目指している。 関連記事：サイゼリヤが武漢市に初出店、開店初日は400組待ちの大盛況
スシロー	3（武漢）	2023年6月、武漢市1号店を漢陽の「武漢摩爾城」にオープン。現地報道によると、店内の席数は365席で、世界にあるスシローの店舗で最大規模。 関連記事：FOOD & LIFE COMPANIES、スシロー武漢1号店を開業（中国）
はま寿司	6（武漢）7（長沙） 1（鄭州）	2026年1月、武漢1号店を武昌の「武昌万象城」にオープン。
吉野家	13（武漢）7（長沙） 3（鄭州）6（南昌）	2014年に武漢で現地法人設立。1号店を「イオンモール金銀潭」にオープン。
ニトリ	6（武漢）2（長沙）	2014年、武漢市に中国店舗1号店として開業。2022年に長沙市1号店がオープン。 関連記事：ニトリホールディングス、湖南省長沙市に第1号店をオープン（中国）
イオンモール	4（武漢） 2（長沙）	2023年11月、中国のイオンモールで最大級の店舗となる「イオンモール武漢江夏」をオープン。2025年11月には長沙市2号店がオープン。同社は中国において成長性の高い内陸部を重点出店エリアと位置づけている。 関連記事：イオンモール、中国事業最大級規模の商業施設を開業 イオンモール、中国内陸への事業拡大を加速
平和堂	1（長沙）	1998年、長沙市に海外1号店として開業。滋賀県と湖南省は1985年より友好都市。
ローソン	900以上 （湖北、湖南、河南合計）	2016年2月に武漢の小売チェーン「中百超市」とエリアライセンス契約を結び、同年6月に3店舗同時オープン。
セブン－イレブン	36（武漢）	2019年、武漢市に1号店をオープン。2018年にセブン＆アイ・ホールディングスは、湖北東方美隣便利店にフランチャイズ権を付与。湖北省では同社を通じて事業を展開。2020年には湖南省、河南省でも店舗開店。 関連記事：セブン－イレブンが湖北省1号店を武漢市に出店へ
ユニクロ	26（武漢） 18（長沙） その他多数	2024年5月、武漢市に華中地域初の旗艦店をオープン。2025年9月、長沙市の平和堂で旗艦店をオープン。

※店舗数は「大衆点評」2026年3月の検索結果や、一部公式HP等に基づく

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

ジェトロ武漢事務所の活動

武漢をはじめ内陸部の市場理解、市場開拓に資する様々な事業を企画・実施しております。

情報発信

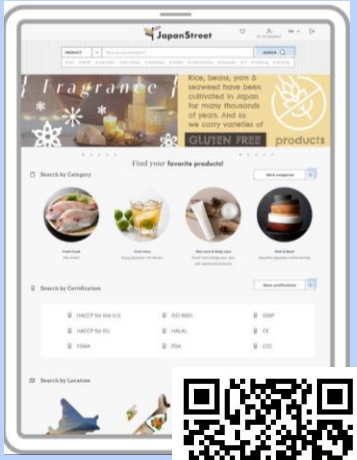
・専門家による法務、労務などの実務セミナーの開催
・中部地域におけるビジネスニュース、レポートの執筆

ビジネス短信

地域分析レポート

商談会、販路開拓支援（ToB）

・商談会開催、展示会出展
・ジェトロ事務所入口に日本酒・日本食品のサンプル品設置
・オンラインカタログサイト「Japan Street」を通じたマッチング支援



詳細・お申込み
こちらから⇒

一般消費者向けイベント（ToC）

・武漢市内のペットショップに、ポップアップブース設置、日本商品を陳列してPR

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

ジェトロ武漢事務所　メールマガジンのご案内

ジェトロ武漢事務所では、
月1回メールマガジンを配信しております。

✓中国中部地域（湖北省、湖南省、河南省、江西省）の
　経済・ビジネス情報のご案内。
✓セミナー・展示会などのイベント情報もご案内。

ぜひご登録ください！　　ご登録はこちらから⇒⇒⇒⇒⇒

中国関連メールマガジン一覧

チャイナ・モニター

発行頻度：月2回
内容：中国全体のマクロ統計、最新ビジネス情報など。

中国高齢者産業

発行頻度：月1回
内容：高齢者産業に関する展示会、セミナー情報。

中国事務所発行メールマガジン一覧

北京事務所

上海事務所

大連事務所

広州事務所

成都事務所

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

ジェトロ武漢事務所による各種ご相談対応サービス

湖北省、湖南省、河南省、江西省の概況を知りたい
→**海外ブリーフィングサービス**を承っております。

ジェトロ武漢事務所のスタッフより、一般経済事情や、駐在員の生活事情をご紹介します。
※個別のテーマについては、現地駐在員が日常の業務・生活で知りうる可能な範囲での情報提供となります。
▶詳細・お申し込みはこちらから↓
https://www.jetro.go.jp/services/briefing/apply.html
▶または、ジェトロ武漢事務所までお問い合わせください。
メールアドレス：PCW@jetro.go.jp

湖北省、湖南省、河南省、江西省の日系企業で、企業実務の相談をしたい
→**専門家による相談対応サービス**を承っております。

弊事務所で契約している専門家による、法務・税務、労務、通関等に関する相談対応を無料で提供しています。上記に関して困りごと等ありましたら、以下メールアドレスまでご用命ください。

▶お問い合わせ先：PCW@jetro.go.jp
（貴社名、貴社連絡先、ご相談内容（可能な範囲で）をご記載いただけますと幸いです）

※1社あたり最長2時間程度。
※河南省、湖北省、湖南省、江西省の日系企業を対象。
※日本本社が以下「中小企業・小規模企業者の定義」に当てはまる場合のみ利用可能。
https://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

レポートをご覧いただいた後、アンケートにご協力ください。

（所要時間：約1分）

https://www.jetro.go.jp/form5/pub/pcw/wuhanreport

日本貿易振興機構（ジェトロ）

武漢事務所

027-5950-0707

PCW@jetro.go.jp

湖北省武漢市江岸区中山大道1505号
企業天地1号28楼2806A

■ 免責条項

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
ジェトロ作成。無断転載・転用を禁ず